

宮園団地 住まいづくりの活動指針 ～住まい編～

住まいと暮らしの変化 (住まいのロードマップ)		テーマ	視点	気になるポイント	やってみたいこと・できること		
					自 助 自分で・家族で	共 助 近所で・地域で・企業や学校と	公 助 行政と
_____歳 【10 年】 _____歳 -----↓----- 【20 年】 _____歳 -----↓----- 【30 年】 _____歳 -----↓----- 【40 年】 _____歳 -----↓----- 【50 年】 _____歳 -----↓-----	●購入／相続	住まいと暮らしの変化 ↓ 家も住人も年齢を重ねていくもの ↓ 次世代の住まいと暮らしへ	家族構成の変化	・世帯人数の増加から減少へ	・移動は徒歩と路線バスの利用を組み合わせる習慣を	・定期的に移動販売車や店舗が来てもらえる仕組みづくり	・みんなで未来の理想を共有する
	●入居／同居		加齢による変化	・子どもの独立→高齢夫婦のみの生活へ			
	●リフォーム			・介護が必要になった時→どこまでできるのか不安 …買物、通院、移動(交通手段)	・関係づくりのきっかけを探す →各行事への積極的参加 →班会、クラブ、一緒にご飯を食べる	・お隣さんとの関係づくりが必要 …例:LINE で留守番をお願いする ・みんなができることを、少しずつやっていく→団地内の支え合いが大事 ・声かけの輪を広げる	
	間取り変更			・同じ年代がいなくなると地域との関係がなくなってしまう …ご近所付き合いの不安、話し相手もいなくなる	・庭木は伐採して、駐車場を整備	・近所で助け合って切ってほしい …日頃の近所づきあいが大事 ・日頃の自治会活動での整備	
分離・増設			・夫婦の高齢化→駐車場がいなくなった…車庫が不要に ・子どもの成人→駐車場が足りなくなった…庭を車庫に	・庭に砂利を敷く等で雑草対策を実施 ・草抜きは自分で行っている →70 歳まではできるだけ自助で！ ・自身での庭の手入れが難しい場合は、シルバー人材や業者に依頼する	・庭木の選定や草刈りを行うチームができないか		
育児、子ども部屋			・入居当時は庭を手入れ、緑豊かな団地として評判となる ・現在は庭の木が大きくなり、自前での手入れが困難に →近所迷惑になる、植木の伐採が必要、その処分は？ →子や孫に世代では庭木の管理・手入れが難しい	・専門家へ相談して施工してもらう →台風や地震など自然災害への対応	・信頼できる業者が分からないという不安 →教えてもらえる仕組みが必要 ・宮園団地内の他所の家のリフォームの現場が見てみたい→参考になる		
ペット、ホビー				・増築ではなく、減築が必要な時代 ・1階のみ(平屋型)で過ごす ・業者に相談、バリアフリーリフォームを実施	・介護のためにバリアフリーリフォームをされた身近な方の経験談を聞いてみたい、内覧をさせて頂きたい →参考になる		
子ども部屋の活用							
バリアフリー化							
快適化リフォーム							
省エネ化リフォーム							
二世帯リフォーム							
介護リフォーム							
●メンテナンス							
庭木の維持管理							
外壁塗り替え							
水廻りリフォーム							
●同居							
二世帯リフォーム							
駐車場の整備							
●近居							
新築							
中古住宅							
●住み替え							
賃貸							
売却							